

## ■ 解答 ■

- 1 ㊦  
2 ㊧  
3 ㊨  
4 ㊩

## ✓ 内容把握ポイント

- First, Second, Lastなどのディスコースマーカーを手掛かりに情報を整理できている。  
 鳥が出す音をよく聞くことの大切さを理解している。  
 環境に溶け込み、鳥を怖がらせないようにする方法を理解している。  
 鳥が住む環境を壊さないよう注意する大切さを理解している。

- ① Bird-watching is the leisure pursuit of observing living birds / in their natural habitat. // The hobby has been popular in Europe / for over one hundred years, / and its long history has given us / the typical image of people / looking at birds / through binoculars or the viewfinder of a camera / and then writing down information about them / in a notebook. // Have you ever tried this popular activity? // If you want to go bird-watching, / here are some tips / you might want to know beforehand / (of course, / there is nothing wrong with attempting bird-watching / without any previous knowledge). //
- ② First, / you need to be a good listener / rather than a good watcher. // Especially in places like forests / where birds are usually hiding in trees or bushes / and are almost invisible, / you need to listen carefully for the sounds / they make calling, / or flapping their wings. // You should behave / as if you were a well-trained hunting dog, / and **cock your ears**. // Then point your gaze / (not focusing on any particular detail) / roughly in the direction / the sound is coming from. // This will allow you / to locate birds more easily. //
- ③ Second, / you should blend in with their habitat. // Birds are usually very cautious, / so you should not be conspicuous / in their territory. // It is highly advisable / to wear dull colors, / avoid standing upright, / and make as little noise as possible. // Birds sitting behind leaves / can detect your presence quickly / and will fly away at once. // In addition, / when you spot a bird near you, / you should not stare at it wide-eyed. // One of the things / that birds are most afraid of / is the sight of an animal's eyeballs. // In order to hide your eyes from the birds, / you should wear a cap / that shades your eyes, / or keep your eyes half closed. //
- ④ Last but not least, / you should be considerate / not only of the birds themselves / but also of the natural environment / that is their habitat. // It is often noted / that some bird watchers disturb the birds' habitats / and damage the surroundings. // Sometimes, / just stepping into their territory / inflicts a great deal of stress on the birds. // In order to avoid this kind of problem, / you should study illustrated reference books beforehand / and learn about bird behavior / as well as the names of different species / and what they look like. // After all, / the most important thing for the bird watcher / is the love of birds. //

全体のトピック：バードウォッチングのコツと注意点。

①【導入】：バードウォッチング概要。

②【展開1】：鳥を見つけるには見ることもよみも聞くことが大切。

③【展開2】：鳥を脅かさないために、生息地に溶け込むこと。

④【展開3, まとめ】：鳥そのものだけでなく、環境にも配慮する。鳥への愛が最も大切である。

**1** (情報の検索(スキミング))

「バードウォッチングに行く時に推奨されていることは次のうちどれか。」

- ㉞ 双眼鏡を使う。  
 ㉟ お互いを見失わないよう鮮やかな色の服を着る。  
 ㊱ 鳥を容易に見つけるために猟犬を使う。  
 ㊲ 環境と調和する。

バードウォッチングの際に推奨されること、すなわちコツ (tips) については、第2段落以降、各段落で1つずつ取り上げ説明している。各段落の、それぞれ First, Second, Last といったディスコースマーカーに続く第1文がトピックセンテンスとなっていることに注目して検索すると、第3段落で述べられている2つ目のコツ「鳥の生息地に溶け込むべきだ」が㊱と一致する。双眼鏡、猟犬という語句は出てくるが、バードウォッチングのコツの説明として取り上げているわけではないので㉞㉟は不適切。服装については第3段落で dull color (くすんだ色) が勧められているから㉟の「鮮やかな色」は反対である。

**2** (情報の検索(スキミング))

「バードウォッチングに行く時、( ) は避けるべきである。」

- ㉞ 目を見せること。  
 ㉟ 木の後ろに立つこと。  
 ㊱ 絵本を調べること。  
 ㊲ 鳥の巣を探すこと。

選択肢に含まれるキーワードを本文中に探す。㉞の eyes という語は第3段落の後半にある。最後の2文で鳥が怖がるので目を帽子で隠すか半分閉じるよう述べているので、㉞は避けるべきことである。これが正解。㉟の standing は第3段落第3文に standing upright (直立する) を避けるように書かれているが、木の後ろに立つことについての言及はない。㊱の picture books に近いのは第4段落の illustrated reference books (図入りの参考図書) だが、これは避けるべき

ものではなく、事前に勉強するべきものとして挙げられている。nests については本文ではふれられていない。

**3** (文意の推測)

「第2段落の cock your ears の意味に最も近いものは次のうちどれか。」

- ㉞ 上を見る  
 ㉟ 耳を見せる  
 ㊱ しっかり聞く  
 ㊲ 耳をはじる

前後の文脈と含まれる単語から意味を推測しよう。ears があるから耳や聞くことに関する意味だと推測できる。第2段落では a good listener, listen carefully など音をよく聞くことの大切さを述べているので、「猟犬のようにふるまうべきだ」という前文からの流れに合うのは「しっかり聞く」の㊱。cock は「ぴんと立てる；上へ向ける」という意味で、cock one's ears は「聞き耳を立てる」。

**4** (要旨の把握)

「本文に最もふさわしい表題はどれか。」

- ㉞ 「バードウォッチングに行く多くの理由」  
 ㉟ 「バードウォッチングの人気に陰り」  
 ㊱ 「バードウォッチングの際に気を付けること」  
 ㊲ 「ヨーロッパのバードウォッチングの歴史」

本文全体の論理展開を把握しよう。第1段落ではバードウォッチングの概要を説明し、いくつかコツ (some tips) があると述べ、第2段落以降では、**1** で解説したように、各段落でそのコツを1つずつ取り上げている。全体を通してバードウォッチングのコツが説明されているので、表題として適切なのは本文の tips を things to note (気をつけること) と言い換えている㊱。歴史については第1段落で少しふれているだけなので、㊲は表題としては不適切。㉞、㉟については本文ではふれていない。

**■ 全訳 ■** バードウォッチング

- ① バードウォッチングは鳥が自然に生息する場所で、生きている鳥を観察する余暇活動である。この趣味はヨーロッパでは100年以上もずっと人気があり、その長い歴史から、双眼鏡やカメラのファインダーを通して鳥を見て、ノートに鳥の情報を書き込む人々という典型的なイメージを我々は持っている。あなたはこの人気のある活動をやってみたことがあるだろうか。もしバードウォッチングに行きたいのなら、前もって知っておきたいであろういくつかのコツがある(もちろん、事前の知識なしでバードウォッチングをやることは何も悪いことではない)。
- ② 第一に、よい観察者であるよりもよい聞き手でなければならない。特に鳥たちがふだん木や茂みに隠れていてほと

んど姿が見えない森のような場所では、鳴き声や羽ばたきの音を注意深く聞く必要がある。あなたはよく訓練された猟犬のようにふるまい、聞き耳をたてるべきだ。そして（ある特定の細部に焦点を合わせるのではなく）音が聞こえてくる方向へぼんやりと視線を向ける。こうすると、あなたは鳥の位置をより簡単に突き止めることができるだろう。

- ③ 第二に、あなたは鳥の生息地に溶け込むべきだ。鳥たちは通常とても用心深いので、彼らの領域内では目立たないようにするべきだ。くすんだ色の服を着て、直立するのを避け、できるだけ音を出さないことを強くお勧めする。葉の陰にいる鳥はあなたの存在に素早く気づくことができるので、すぐに飛び立ってしまうだろう。さらに、あなたが近くに鳥を見つけた時、目を見開いてその鳥を見つめてはいけない。鳥が最も恐れることの1つは、動物の目玉が見えることである。鳥からあなたの目を隠すために、あなたの目をささぎる帽子をかぶるか、目を半分閉じたままにするべきだ。
- ④ 大事なことを言い残していたが、鳥たち自身だけではなく彼らの生息地である自然環境にも配慮すべきである。バードウォッチャーの中には鳥の生息地を乱し、環境に害を与える者もいるとしばしば指摘されている。鳥の領域に足を踏み入れるだけで鳥たちに多大なストレスを与えることもある。このような問題を避けるために、あらかじめ図入りの参考書を調べ、さまざまな種類の鳥の名前や見た目とともに、鳥の行動についても学ぶべきである。結局、バードウォッチャーに最も大切なことは、鳥への愛である。

## ■ 語句・表現 ■

### 【第①段落】

- leisure pursuit「余暇活動」
- binoculars「双眼鏡」
- viewfinder「ファインダー」
- beforehand「あらかじめ」
- attempt「～を企てる」
- previous「事前の」

### 【第②段落】

- invisible「見えない」
- flap「～をバタバタ動かす」
- gaze「注視；凝視」
- particular「特定の」
- detail「細部」
- locate「～の場所をつきとめる」

### 【第③段落】

- blend in「溶け込む」
- cautious「用心深い」
- conspicuous「人目をひく」
- territory「縄張り；領域」
- advisable「勧められる」
- dull「くすんだ」
- detect「～に気づく」
- spot「～を見つける」
- eyeball「目玉；眼球」

### 【第④段落】

- last but not least「最後だけれど重要な；大事なことを言い残しましたが」

- considerate「思いやりがある」
- habitat「生息地」
- surrounding「(-s) 環境」
- inflict「～を押し付ける」
- reference book「参考図書」

### 【設問】

- harmonize「調和する」
- expose「～をあらわにする」
- consult「(本などを)調べる」
- intently「熱心に」
- pick「(鼻、耳など)をほじる」
- decline「減少；衰え」